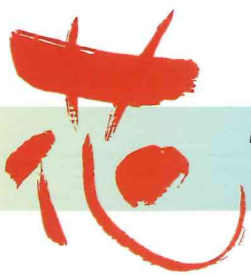


金沢市の花マップ



ハボタン



ストック、トルコギキョウ、ヒマワリ、キンギョソウ、ケイトウ、デルフィニウム、苗物、鉢物等

苗物、鉢物等

八田
苗物、鉢物

河北潟
菊、トルコギキョウ

菊、ケイトウ、キキョウ、ナデシコ、ヒマワリ、リアトリス、ストック、ダリア、枝物等

米丸
菊



ポインセチア

菊、アスター等

富樫

金城

菊、ケイトウ、グラジオラス、ダリア等

小坂
菊等

金浦



サクラ



デルフィニウム



カラー

●金沢市では、広く市民に金沢産の花を知って頂くため、シンボルマークを定めるとも推奨花4品目(菊、ケイトウ、ストック、パンジー)、と振興花8品目(トルコギキョウ、ヒマワリ、デルフィニウム、カラー、ポインセチア、ハボタン、サクラ、モモ、)を決めました。(平成14年3月)

●上記以外にも、ダリア、スターチス、アスター、ナデシコ、リアトリス、キンギョソウ、キキョウ、グラジオラス、フリージアなど多くの草花や枝物が栽培され、地元市場へ出荷されています。



金沢市農業センター

金沢市下安原町東1471番地

TEL 076-249-2744

FAX 076-249-4470



に残る花、

暮らしに



り添える、

金沢の



金沢



シンボルマーク

金沢市の花き栽培の概要

本市での花き栽培の歴史は古く、加賀藩三代藩主前田利常公が当時の茶の師匠光吉に命じて、旧花園村（現在の今町）で仏花の栽培を奨励したのが起こりとされています。その後、菊を中心に多くの草花や花木が生け花の普及とともに栽培されるようになりました。

現在でも、今町、月影町を中心とする花園地区は、春から秋まで菊やケイトウ、ナデシコ、リアトリスなどの露地草花が栽培され、冬は枝物の促成栽培や松花等が周年にわたって栽培されています。

しかし、市街化区域の戸板地区、米丸地区、金浦地区、金城地区、小坂地区では、少量生産ながら数多くの草花が栽培されてきましたが、近年の急速な都市開発に伴い花き農家、生産量とも年々減少しています。

一方、打木、下安原、粟崎町の砂丘地域の園芸農家によるストック、トルコギキョウ、ヒマワリ、ケイトウなどの洋花、草花生産や、河北潟地域における小菊など、施設中心の高品質な花き生産が増加しており、今後の生産拡大が期待されています。

また、最近ではガーデニングブームに対応した企業的な鉢物生産農家も増加しています。

金沢の花ごよみ

品目	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
菊	夏菊											
	秋菊											
ストック												
トルコギキョウ												
ケイトウ												
ヒマワリ												
カラー												
デルフィニウム												
枝物												
鉢物・苗物												

■ 出荷時期



▲ カラー



▲ 今町の菊

▼ 早春のトンネル栽培



キク科 花言葉：「高貴なる気品」原産地：中国

- 主な産地 - 花園・戸板・金浦・小坂・金城・米丸・富樫地区、河北潟
- 栽培面積 - 13.3ha
- 栽培 - 露地栽培が主で、一部施設（ハウス）栽培
- 出荷時期 - 5月下旬～12月中旬
- 主な分類 - 夏菊（小菊、中輪菊）、8・9月咲き菊（小菊、中輪菊、スプレー菊）、秋菊（小菊、中輪菊、スプレー菊）、寒菊（小菊、中輪菊）



▲ 打木町のストック

ストック

リンドウ科 花言葉：「深い思いやり」原産地：北アメリカ・メキシコ

- 主な産地 - 安原地区
- 栽培面積 - 0.5ha
- 栽培 - 施設（ハウス）栽培
- 出荷時期 - 6月上旬～7月下旬
- 主な品種 - キャンデスマールホワイト、エクローサホワイト（以上白色）、キャンディイエロー、エクローサイエロー、メロウイエロー（以上黄色）、メロウピンク、はまの春（以上ピンク）、ネイルピーチネオ（白色にピンクの覆輪）等



▲ 下安原町のトルコギキョウ

トルコギキョウ



▲ 粟崎町のケイトウ（砂丘地）

キク科 花言葉：「あなただけをみつめて」原産地：北アメリカ

- 主な産地 - 安原・粟五地区
- 栽培面積 - 1.2ha
- 栽培 - 露地栽培が主で、一部施設（ハウス）栽培
- 出荷時期 - 5月下旬～10月下旬
- 主な品種 - F1サンリッチレモン、F1サンリッチオレンジ、かがやき等



枝物

◀ モモの促成栽培（今町）

- 主な産地 - 花園・小坂・粟五地区
- 栽培面積 - 7.7ha
- 栽培 - 露地栽培や山取り出荷（冬場は小さなハウスで温度をかけて花芽を吹かして出荷）
- 出荷時期 - 周年
- 主な品種 - サクラ、モモ、ボケ、レンギョウ、ユキヤナギ、モクレン、コデマリ、マンサク、アジサイ、キイチゴ、サカキ等



◀ 花園花木団地のモモ園

伝統的な松花づくり



▲ 平成13年度農の匠に認定（今町今村さん）

パンジー



▲ 打木町のパンジー

- 主な産地 - 安原・鞍月・八田・森本地区
- 栽培面積 - 4.9ha
- 栽培 - ハウス栽培
- 出荷時期 - 周年
- 主な品目 - パンジー、ハボタン、マリーゴールド、ペゴニア、セキチク、サルビア、インパチェンス、デージー、ペチュニア等

苗物・鉢物



▲ 打木町のプリムラ

- 主な産地 - 安原・鞍月・八田地区
- 栽培面積 - 0.5ha
- 栽培 - 施設（温室、ハウス）栽培
- 出荷時期 - 周年
- 主な品目 - ベコニア類、プリムラ、サイネリア、サルビア、ゼラニューム、ポインセチア、ポットマム、ミニシクラメン等

ヒマワリ



▲ 打木町のヒマワリ（ハウス栽培）

ヒユ科 花言葉：「守りぬく愛」原産地：熱帯アジア

- 主な産地 - 花園・粟五・金城地区
- 栽培面積 - 1.4ha
- 栽培 - 露地栽培が主で、一部施設（ハウス）栽培
- 出荷時期 - 6月下旬～10月下旬
- 主な品種 - 久留米系、八千代系、羽毛系があり、主に久留米系のサカタプライド等